

省エネ支援事業の一環で受入研修を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受けて、ASEAN9 カ国から 12 名の政策担当者を日本に受入れ、2017 年 10 月 2 日～10 月 6 日の 5 日間の研修を通して、以下の取組みを実施しました。

- (1) 政策担当者を対象にエネルギー管理の概略について講義。
- (2) ASEAN トレーナー認定制度構築に向けた討議を開始。(小集団活動)
- (3) エネルギー管理士育成計画とエネルギー管理判断基準等の策定に向け、昨年度策定した 4 カ年ロードマップの進捗確認と見直し。



集合写真



講義受講



小集団活動



終了証授与

ASEAN10 カ国におけるエネルギー管理士の育成強化ならびに管理士認定制度の構築・改善を目的として、ASEAN9 カ国から政策担当者を招聘し、以下の研修を実施しました。

- (1) 省エネ政策・省エネ法制度整備の進め方・省エネ手法・エネルギー管理士認定制度・実務トレーニングの手法について専門家から講義を実施しました。
- (2) 本プロジェクト終了後、ASEAN として自立したトレーナー認定制度を構築する目的で、2 グループに分かれて討議をしました。第 1 回目の小集団活動の結果として、①ワーキンググループの構築、②各国間のギャップ解消、③ACE によるファンドの開拓、④EE&C-SSN での報告などの提言が得られました。
- (3) 昨年度策定した 4 カ年ロードマップの進捗を確認すると共に、昨年度認定されたトレーナーの活動状況が報告され、4 カ国それぞれにトレーナーとしての活動が確認されました。